

【総領事館からのお知らせ:安全対策情報:11月】

平成24年11月9日(総12第28号)

在デンパサール日本国総領事館

1 治安情勢

(1) 10月下旬、国家警察テロ捜査特別隊は、ジャカルタ、西部ジャワ州ボゴール、中部ジャワ州スラカルタ、東部ジャワ州マディウンで合計11名のテロリスト容疑者を逮捕しました。報道によれば、逮捕された容疑者は、米国関連施設を標的とするテロを計画し、摘発現場から使用可能な爆弾、爆弾製造材料、爆弾製造マニュアル等が押収された由です。バリ島では、上記の逮捕を受けて、引き続き、ジャワ島からのテロリストの侵入を警戒し、警備を強化する動きが継続しています。

(2) 11月8日～9日、バリ島ヌサ・ドゥア地区において、10カ国以上の首脳レベル及び30名以上の閣僚レベルが出席して第5回バリ民主主義フォーラムが開催されました。治安当局は、同フォーラムの実施に対して、大々的な警備態勢(総計2,700名の治安要員が動員)を敷き、これによりヌサ・ドゥア地区等の一部で交通の渋滞が発生しましたが、同フォーラムは無事に実施されました。

2 一般情勢

(1) 鳥インフルエンザへの対応

今年に入って、インドネシアではH5N1鳥インフルエンザのヒトへの感染は9例が報告(ジャワ島西部6名、スマトラ島南部2名、東ヌサトゥンガラ州1名)されていますが、9名全員が死亡しています。(インドネシアでのこれまでの累計では、191名が感染、うち159名が死亡、致死率は83%)

鳥インフルエンザの症状は、一般的には、突然の高熱(ほとんど38℃以上)、咳などの呼吸器症状の他、全身倦怠感、筋肉痛などの全身症状を伴いますが、時に下痢や嘔吐、腹痛、胸痛などに加えて、鼻や歯茎から出血する場合がありますと報告されています。

対処療法として使用される、タミフルについては、インドネシア政府の管理が厳しく、一般の薬局や医療機関では個人が入手することはできませんが、事業所や会社単位であれば、以下の業者から備蓄用に購入できるようになっています。なお、その際には、医師による推薦状も必要となります。

Roche Indonesia 社 電話021-3041-3000

同社のデンパサールにおける扱い店 (PT Tempo)

住所: Jl. Antosuro No. 21, Denpasar

電話: 0361-421122、421116

値段: 1箱(10個入り) Rp. 216,433.

(2) アグン山の山火事

9月上旬から発生していたバリ島アグン山の山火事について、一時鎮火していましたが、10月29日から同山の東斜面において再び山火事が発生しています。同山への登山等にあたっては、山火事の情報に十分に御注意下さい。

3 邦人事故・事件関連

邦人旅行者がングラライ空港で入国審査を受けた際に旅券の未使用ページが無く、査証シールを貼るスペースがないとして、入国拒否の措置を受けるケースがありました。入管当局によれば、本件措置は全インドネシアの空・海港で適用されており、入国の際には最小限1ページの未使用ページが必要とのことですので、旅券の残存有効期間が6ヵ月以上必要であることも併せ、必ず事前にご確認下さい。

以上